



【 自然災害発生時におけるBCP 】

(VI章 自然災害 BCPの見直し・修正)



株式会社ケアモンスター

代表取締役 田中 大悟

社会福祉士・介護支援専門員



職歴

1998年 医療法人 整形外科病院 MSW (名古屋市)
 (22-28歳) 老人保健施設 支援相談員 (老健施設:2施設の開設に関わる)
 (28-30歳) 居宅介護支援事業所 管理者 兼 介護支援専門員

2006年 社会福祉法人 特別養護老人ホーム (石川県小松市)
 (30-31歳) 経営企画室:生活相談員 兼 介護支援専門員

2007年 医療法人 脳神経外科病院 (石川県金沢市)
 (31-35歳) 地域連携室 主任 MSW / 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 兼務
 地域連携室の立上 / 退院支援・退院調整 / 病診連・病病連窓口(紹介状管理・データ化)
 回復期病棟立上げ / 病院機能評価対応 /
 ベッドコントロール(医師の入退院の予定と実績のデータ化)/医療経営を学ぶ

2011年 医療法人 小規模診療所 理事 / MS法人 取締役(石川県小松市)
 (35-38歳)

小規模診療所を中心とした地域包括ケアシステムの構築をテーマに下記介護事業の開設・運営を行う
 住宅型有料老人ホーム:3事業 / 訪問介護:1事業 / 居宅介護支援事業:1事業
 通所リハビリ:1事業 / 訪問看護:1事業 / 訪問リハビリ:1事業 / 通所介護:7事業
 認知症共同生活介護: 1事業

2014年 合同会社JAPAN UNITED HOME CARE 設立
 (38歳~) たなかだいご介護・福祉相談室 開設 (独立型社会福祉士事務所)
 居宅介護支援事業所の運営・コンサル事業・セミナー事業

2018年11月 株式会社ケアモンスター 代表取締役 (社名変更)
 今の福祉事業の概念を壊しながら、「新しい価値」と「新しい仕組み」を創造する!!

2012年09月 (石川県)加賀脳卒中地域連携協議会 理事

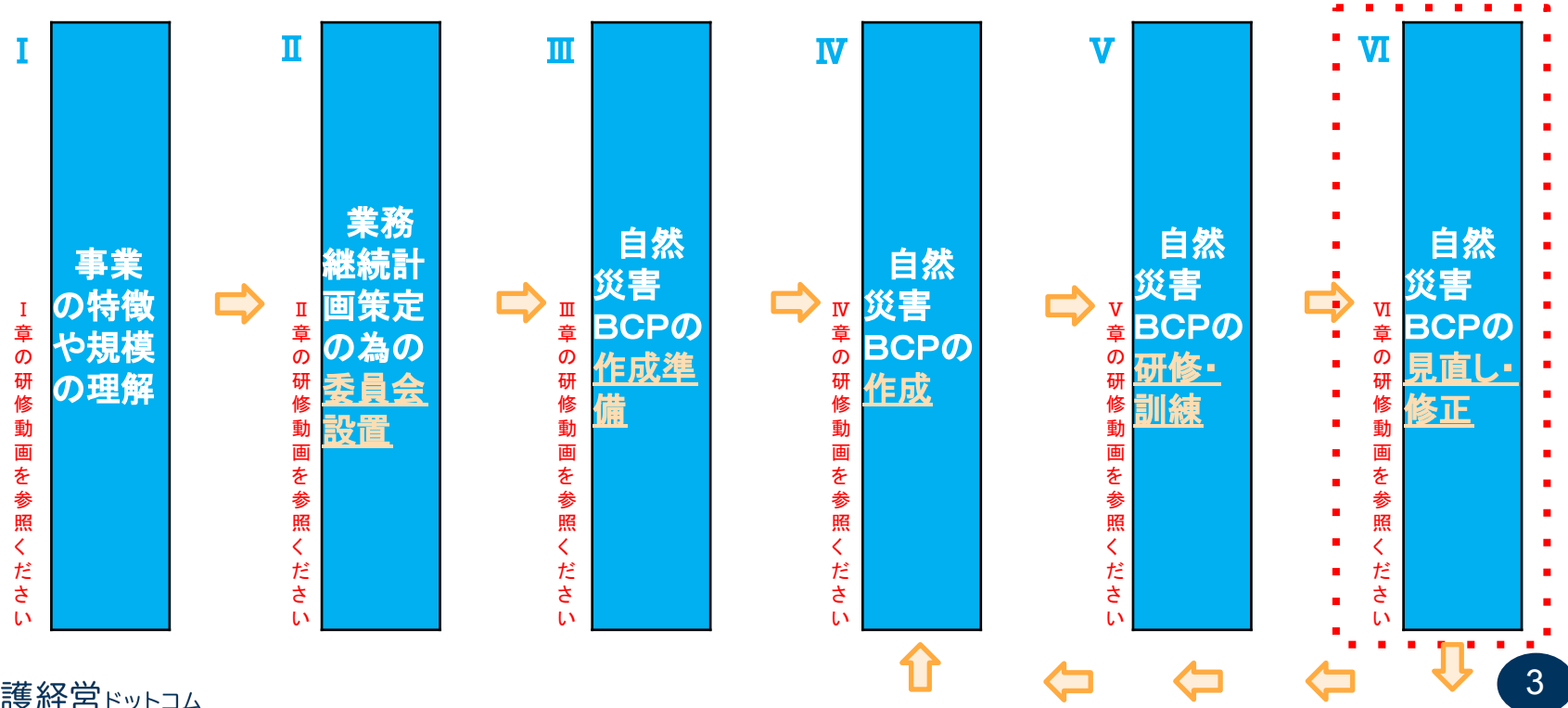
2013年12月 日本介護福祉経営人材教育協会 北信越支部 理事

2017年03月 日本デイサービス協会 監事

著書**2017年1月** 介護施設での生活相談員の仕事 (ナツメ社)

はじめに

事業継続マネジメントにおけるPDCAサイクルのイメージ



目次構成

はじめに.....	03
目次構成.....	04
1:BCP の検証・見直し	05
(1)評価・検証プロセスを明確にする	
2:BCP の修正	12
(1)BCP(事業継続計画)委員会 議事録の活用	
(2)事業継続計画(BCP)と事業継続マネジメント(BCM)の推進管理	
おわりに.....	16

1：BCP の検証・見直し

1：BCPの検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

①:BCP委員会規程などに 目的や活動の定義を明確にしておく

②:BCP委員会規程などに 委員会の構成や実務などの定義を記載しておく

③:BCP委員会規程などに 委員会や研修・訓練の開催等の定義を記載しておく

④:BCP委員会規程などに BCPの変更記録や更新記録についての記載を義務化しておく

自然災害発生時におけるBCP：Ⅵ章 自然災害 BCPの見直し・修正

1：BCP の検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

BCP(事業継続計画)委員会 規程 サンプル例より

BCP(事業継続計画)委員会 規程

第1条 (名称) この委員会は、BCP(事業継続計画)委員会(以下「委員会」という。

第2条 (目的) この委員会は、自然災害や感染症等が発生した場合でも、継続的に事業運営ができるように、以下の事業継続の為の計画作成や、研修・訓練を実施することを目的として設置する。

- 1： 自然災害発生時における業務継続計画の作成・見直し・修正を行う
- 2： 新型コロナウイルス感染症等の発生時における業務継続計画の作成・見直し・修正を行う
- 3： BCPの内容に関する研修・訓練を行う。また訓練等で洗い出された課題をBCPに反映する
- 4： 新型コロナウイルス感染症等の発生に備えた、研修・訓練

第3条 (活動) この委員会は、下記のことについて取り組む。

- 1： 自然災害発生時などにおいて、考えられる問題・課題の抽出や情報の収集・分析
- 2： 課題を集約し、対策を練り、事業継続計画に反映する
- 3： 委員会においての、決定事項(具体的対策等)を全職員に周知する
- 4： 研修・訓練の企画・開催

第4条 (委員会における実務) 委員会における役割と実務については以下のように構成する。

BCP委員長	：委員会の開催・招集を行う・BCP作成の取りまとめを行う		
研修・訓練係	：研修企画や実施・訓練などを行う		
情報係	：行政と連絡をとり、正確な情報の入手を行う(ハザードマップ等リスク把握・分析)		
	：BCP作成に必要な分析を行い対策の立案を行う		
対策立案係	「平常時」の対応	「緊急時」の対応	他施設との連携
	1：建物・設備の安全対策	1：BCP発動基準	1：連携体制の構築
	2：電気が止まった場合の対策	2：行動基準	2：連携対応
	3：ガスが止まった場合の対策	3：対応体制	
	4：水道が止まった場合の対策	4：対応拠点(緊急時対応体制の拠点)	地域との連携
	5：運賃が滞った場合の対策	5：安否確認	1：被災時の職員の派遣
	6：システムが停止した場合の対策	6：職員の参集基準	2：福祉避難所の運営
	7：衛生室(トイレ等)の対策	7：施設内外での避難場所・避難方法	
	8：必要品の備蓄対策	8：重要業務の継続	
	9：資金手当て対策	9：職員の管理	
	10：備品対応		

第5条 (委員会の構成) 委員会は下記のメンバーで構成される。

	メンバー氏名	特記
BCP委員長		
研修・訓練係		
情報係		
対策立案係		

第6条 (委員会の開催等) 委員会の開催等については以下のように行う。

- 1： 委員会は、管理者(統括責任者)の招集にて開催する。
- 2： 基本的には月1回の定期開催とする。(適時、必要に応じて開催することもある)
- 3： BCPに関する研修は、委員会とは別に随時開催する
- 4： 委員会開催後は、BCP(事業継続計画)委員会 議事録を作成し、決定事項等を組織で共有する

第7条 (研修・訓練の振り返り)

- 1： **委員会は、研修や訓練の実施後に、参加職員から、問題点や改善点などの意見を聴取する**
- 2： **聴取した、問題点や改善点などの意見をBCP委員会で検討し対応を決定する**

第8条 (更新履歴)
BCPの変更や更新の履歴を記録しておく

第9条 (その他) 規程に定めのない事項については、委員会メンバーで協議し取り決めを行う。

付則
この規定は、令和4年0月0日から施行する。

1：BCP の検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

①：BCP委員会規程などに 目的や活動の定義を明確にしておく

BCP(事業継続計画)委員会 規程 サンプル例より

第2条 (目的) この委員会は、自然災害や感染症等が発生した場合でも、継続的に事業運営ができるように、以下の事業継続の
為の 計画作成や、研修・訓練を実施することを目的として設置する。

- 1:自然災害発生時における業務継続計画の作成・見直し・修正を行う
- 2:新型コロナウイルス感染症等の発生時における業務継続計画の作成・見直し・修正を行う
- 3:自然災害発生に備えた、研修・訓練
- 4:新型コロナウイルス感染症等の発生に備えた、研修・訓練

第3条 (活動) この委員会は、下記のことについて取り組む。

- 1:自然災害発生時などにおいて、考えられる問題・課題の抽出や情報の収集・分析
- 2:課題を集約し、対策を練り、事業継続計画に反映する
- 3:委員会においての、決定事項(具体的対策等)を全職員に周知する
- 4:研修・訓練の企画・開催

自然災害発生時におけるBCP：Ⅵ章 自然災害 BCPの見直し・修正

1：BCP の検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

②：BCP委員会規程などに 委員会の構成や実務などの定義を記載しておく

BCP(事業継続計画)委員会 規程 サンプル例より

第4条 (委員会における実務)委員会における役割と実務については以下のように構成する。

BCP委員長	:委員会の開催・招集を行う・BCP作成の取りまとめを行う		
研修・訓練係	:研修企画や実施・訓練などを行う。また訓練等で洗い出された課題をBCPに反映する。		
情報係	:行政と連絡をとり、正確な情報の入手を行う(ハザードマップ等リスク把握・分析)		
対策立案係	:BCP作成に必要な分析を行い対策の立案を行う		
	「平常時」の対応		「緊急時」の対応
	1:建物・設備の安全対策	1:BCP発動基準	1:連携体制の構築
	2:電気が止まった場合の対策	2:行動基準	2:連携対応
	3:ガスが止まった場合の対策	3:対応体制	地域との連携
	4:水道が止まった場合の対策	4:対応拠点(緊急時対応体制の拠点)	
	5:通信が麻痺した場合の対策	5:安否確認	1:被災時の職員の派遣
	6:システムが停止した場合の対策	6:職員の参集基準	2:福祉避難所の運営
	7:衛生面(トイレ等)の対策	7:施設内外での避難場所・避難方法	
	8:必要品の備蓄対策	8:重要業務の継続	
9:資金手当て対策	9:職員の管理		
	10:復旧対応		

第5条(委員会の構成)

委員会は下記のメンバーで構成される。

	メンバー氏名	特記
BCP委員長	坂本 涼子 (管理者)	
研修・訓練係	織田 信子 (サ責)	
情報係	豊臣 秀子 (サ責)	
対策立案係	平常時の対応 織田 信子(サ責)兼務	
	石田 光子(ヘルパー)	
	緊急時の対応 豊臣 秀子(サ責)兼務	
	明智 光男(ヘルパー)	

1：BCP の検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

③：BCP委員会規程などに 委員会や研修・訓練の開催等の定義を記載しておく

BCP(事業継続計画)委員会 規程 サンプル例より

第6条 (委員会の開催等) 委員会の開催等については以下のように行う。

- 1: 委員会は、管理者(統括責任者)の招集にて開催する。
- 2: 基本的には月1回の定期開催とする。(適時、必要に応じて開催することもある)
- 3: BCPに関する研修は、委員会とは別に適時開催する
- 4: 委員会開催後は、BCP(事業継続計画)委員会 議事録を作成し、決定事項等を組織で共有する

第7条 (研修・訓練の振り返り)

- 1: 委員会は、研修や訓練の実施後に、参加職員から、問題点や改善点などの意見を聴取する
- 2: 聴取した、問題点や改善点などの意見をBCP委員会で検討し対応を決定する

1：BCP の検証・見直し

(1)評価・検証プロセスを明確にする

【BCPの評価・検証プロセスの例】

④:BCP委員会規程などに BCPの変更記録や更新記録についての記載を義務化しておく

BCP(事業継続計画)委員会 規程 サンプル例より

第8条 (更新履歴)

BCPの変更や更新の履歴を記録しておく

※BCP委員会規程の変更や更新についても、付則として記載しておくことが好ましいと考えられます

付 則

この規定は、令和4年〇月〇日から施行する。

付 則

令和〇年〇月〇日、一部条文の変更

- (1) 変更 第4条(委員会における実務)の内容の変更。
- (2) 変更 第5条(委員会の構成)の内容の変更。

2：BCP の修正

自然災害発生時におけるBCP：Ⅵ章 自然災害 BCPの見直し・修正

2：BCP の修正

(1)BCP(事業継続計画)委員会 議事録の活用

研修や訓練の実施後に、
現状のBCPの「問題点」や「改善点」などの
意見を聴取を行い、
その問題点や改善点等の意見を
「BCP委員会」で検討し
対応を決定する必要があります。

この場合、全職員に周知する為にも、現状の問題や改善点につ
いて議論した内容や決定事項を伝達する上で、右記のサンプル
議事録のような記録の活用も有用であると考えられます。

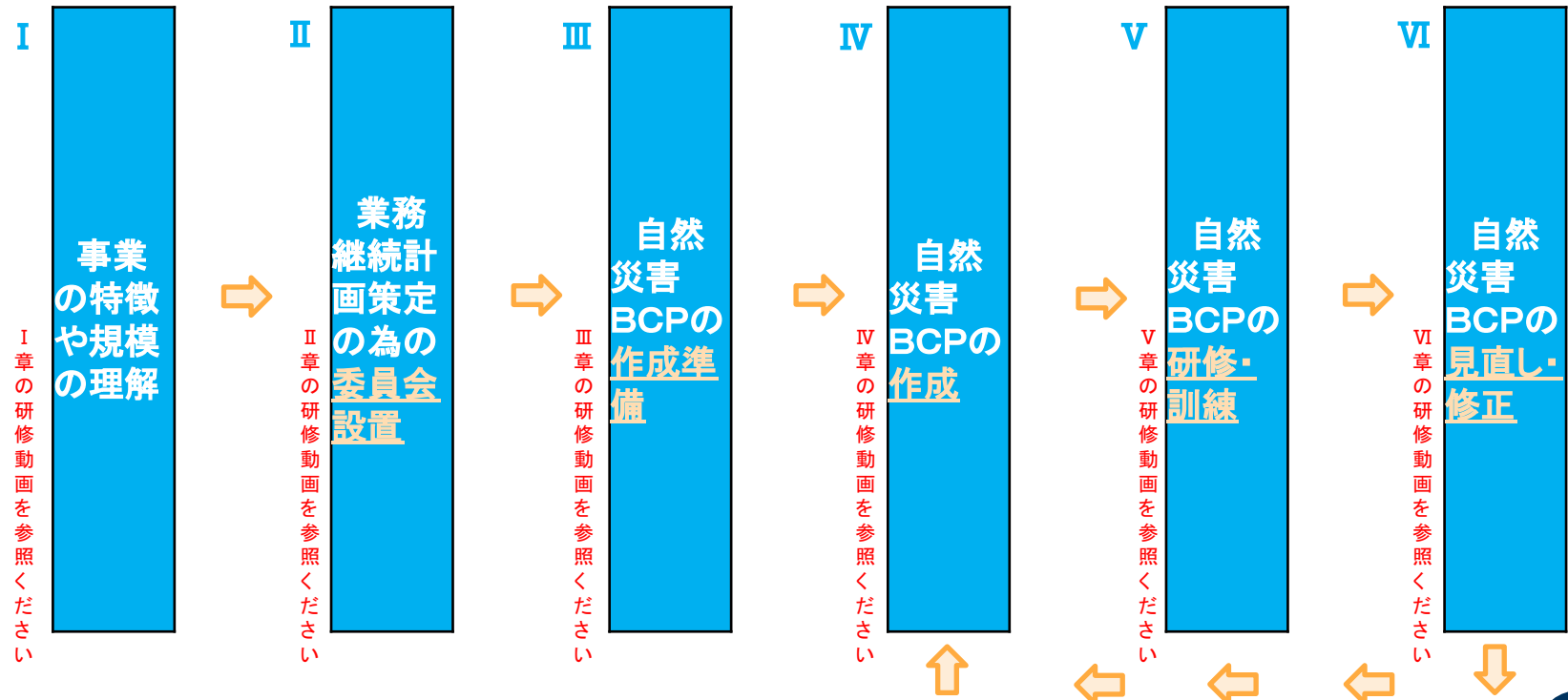
BCP(事業継続計画)委員会 議事録(サンプル)

開催日	RO年 ○月 ○日(○) 14:00 ~ 15:00	開催回数	第3回
参加者	●●委員長、研修・訓練係：●●、情報係：●●、対策立案係：●●●●●、		
本日の テーマ	①：●/●に実施した、BCP研修・訓練の振り返り ②：BCP最新情報：厚労省からの通達 ③：BCP最新情報：補助金情報 ④：自然災害のBCPの作成進捗情報		
内容	①：問題点：緊急時の役割分担に無理があり参集基準を見直すべきという意見あり 検討内容：「参集条件では無理があった為、見直しを行う」 ②：特になし ③：特になし ④：1-(3)リスクの把握 の②被害想定 ハザードマップから、 想定状況を可視化しました。		
BCPの 見直し 変更箇所等	①：緊急時の参集基準の見直し「別紙：緊急時の参集基準」を参照すること		
残された 課題	①：緊急時の参集基準を見直し「別紙：緊急時の参集基準」だが、 訓練未実施であるため、来月訓練実施予定		

自然災害発生時におけるBCP：Ⅵ章 自然災害 BCPの見直し・修正

2：BCP の修正

(2)事業継続計画(BCP)と事業継続マネジメント(BCM)の推進管理



自然災害発生時におけるBCP：VI章 自然災害 BCPの見直し・修正

2：BCP の修正

(2)事業継続計画(BCP)と事業継続マネジメント(BCM)の推進管理

プロジェクトを
可視化する！

	担当者	予定	4月					5月					6月					7月					8月					9月					10月					11月					12月					1月					2月					3月				
2-1. 平常時の対応																																																														
(1) 建物・設備の安全対策																																																														
①人が集結する場所の耐震措置		予定																																																												
		実績																																																												
②設備の耐震措置		予定																																																												
		実績																																																												
③水害対策		予定																																																												
		実績																																																												
(2) 電気が止まった場合の対策																																																														
①自家発電機が設置されていない場合		予定																																																												
		実績																																																												
②自家発電機が設置されている場合		予定																																																												
		実績																																																												
(3) ガスが止まった場合の対策																																																														
①稼働させるべき設備・機器の代替策		予定																																																												
		実績																																																												
②稼働させるべき設備・調理器具の代替策		予定																																																												
		実績																																																												
③稼働させるべき設備・給湯設備の代替策		予定																																																												
		実績																																																												
(4) 水道が止まった場合の対策																																																														
①飲料水		予定																																																												
		実績																																																												
②生活用水		予定																																																												
		実績																																																												
(5) 通信が麻痺した場合の対策																																																														
		予定																																																												
		実績																																																												
(6) システムが停止した場合の対策																																																														
		予定																																																												
		実績																																																												
(7) 衛生面（トイレ等）の対策																																																														
①トイレ対策		予定																																																												
		実績																																																												
②汚物対策		予定																																																												
		実績																																																												
(8) 必要品の確保																																																														
①飲料・食品の在庫量、必要量の確認		予定																																																												
		実績																																																												
②医薬品・衛生用品・日用品の在庫量、必要量の確認		予定																																																												
		実績																																																												
③その他備品の在庫量、必要量の確認		予定																																																												
		実績																																																												
(9) 資金手当て																																																														
①災害に備えた資金手当て（火災保険・地震保険等）		予定																																																												
		実績																																																												
②緊急時に備えた手元資金等（現金）		予定																																																												
		実績																																																												

おわりに

今回は、【自然災害 BCPの見直し・修正】として、

- : 評価・検証プロセスの明確化
 - : BCP(事業継続計画)委員会議事録の活用
 - : プロジェクトマネジメントシートの活用
- 事例についてお話をさせていただきました。

また、こちらの研修動画のほかに、BCPの作成に向け

- : I章 事業の特徴や規模を理解する
- : II章 業務継続計画策定の為の委員会を設置
- : III章 自然災害BCPの作成準備(BCPの理解編)
- : IV章 自然災害BCPの作成
- : V章 自然災害BCPの研修・訓練

の研修動画もご用意しております。

ご視聴ありがとうございました